

平成26年7月31日

各位

株式会社 徳 ・ 株式会社 傳六
ノリックス株式会社 ・ 有限会社 和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

本年も6月30日に、徳本店にて社員総会を執り行いました。社員の方々には資料配布と共に、経営方針や全社的な目標を理解いただいておりますが、この会社を支えていただいております社員以外のスタッフの皆様にも理解いただきたく、この手紙の中で説明をさせていただきます。

全体的な経営方針のキーワードとして「分配率の適正なコントロール」としています。

企業というのはどうしても売り上げの増大に目が行きがちで、そのために販売促進経費、営業経費をかけたりします。販促をすれば多少の効果で一時的に売上高は上がりますが、忙しくなるばかりで利益が出なくなりがちです。競争激化で売り上げがあがりにくい、今の時代はことさらその傾向があります。

分配率コントロールとは、わかりやすくいえばコスト削減です。スタッフ各位の給料を下げる事ではなくて「作業」を減らして行くことを旨とします。「今やっている事をやめる事は出来ないか」「一つにまとめる事が出来ないか」「回数を減らせないか」「一度に出来ないか」を検証しすすめていきます。

調理担当者は、食材料の仕入れロス、調理ロス、在庫ロスを専用タブレットを利用した実施棚卸しを正確に行なう事で、経費の中での食材費率を下げて行きます。また、一部開始していますが食材加工の下請け化や接客、オペレーションのセルフ化ならびにテクノロジー化をすすめます。

営業部門においても、利益を生まない「売り上げ高」を削減することを念頭に置き、新規営業重視と既存客の重点管理、配送のアウトソーシングと効率化を進めて行きます。

ここ数年、葬儀社以外の大手ホテルや施設管理等の新規法人様からの受注も増え続ける中で、食品衛生管理は私たちの仕事の中での最優先重点課題です。検査結果を元にした各店毎の問題点や改善ポイントをしっかりと認識し、異物混入を含む事故ゼロを目指してまいります。

そして最後に、顧客満足の追求です。お客様アンケートをベースに評価を数値化し向上するための指標とします。最後にお客様が美味しかった、注文してよかったと言ってもらえる商品作りが私たちの使命である事を、この会社で仕事をするすべてのスタッフが今一度認識いただきます事をお願い致します。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々